

# PROGRAM

1日目  
11日(土)

12:00~13:00 受付

13:00~13:20 開会

13:20~14:40 新春\*トーク

## 「自分らしく・その人らしく地域で暮らす」ことへの誘い

仙台つどいの家	施設長	下郡山 和子さん
宮城県保健福祉部障害福祉課	課長	黒田 秀郎さん
東北福祉大学	教授	高橋 誠一さん

宮城県福祉事業団が、国が、動き始めた…施設解体の時代が到来の予感。  
そのとき、施設長はどんな思いにかられるのだろう。行政は何を考えているのかな。  
大学の研究者はこの動きをどう捉えているのだろう？  
渦中にある3者が「いまの本音」を暴露します。新春ならではのバトルにこうご期待！

14:40~15:00 have a break

15:00~17:00 さらに新春\*トーク

## 「自分らしく地域で暮らす。 自分のことは自分が語る！が常識でしょうパート1」

ワークスもくれん	大山 さち子さん
大阪・みんなの家	松本 隆幸さん
地域生活も子ばなれもしょう会 代表	目黒 久美子さん
宮城県 知事	浅野 史郎さん

◆聞き手 愛知県コロニー発達障害研究所研究員  
兼厚生労働科学研究班分担研究者 三田 優子さん

いったい誰のための入所施設なのでしょうか？しあわせに暮らすってどういうことなのか。「10万人のためのグループホームを！～ノー・モア入所施設」キャンペーンの呼びかけ人のひとりである三田優子さんを聞き手に、施設で暮らすということ、地域で暮らすということを入所経験のある知的障害者がじっくりと語ります。親としての思いを語る目黒久美子さん、障害福祉はライフワークと自称する浅野知事も加わって、今、この時代に本当に聞きたい話がここに実現！

18:00~20:00 懇親会！

おいしいお酒とたべものとのひととの出会いを味わおう

**当事者発**

# PROGRAM

2日目  
12日(日)

**当事者発**

9:30~12:00 新春トークセッション

## 「自分らしく地域で暮らす。 自分のことは自分が語る！が常識でしょうパート2」

べてるの家 しあわせ研究所 爆発研究班 河崎 寛 さん  
しあわせ研究所 爆発研究班 臼田 周一さん  
◆聞き手 べてるの家 理事 向谷地 生良さん

北海道浦河町にある「べてるの家」では精神障害をもつ人など150名が作業所や共同住居や介護事業所などを拠点にして地域で暮らしています。事業数は有に20を越え、年商は1億円！病気や障害ではなく“暮らし”をみつめる視点と、そこに企業経営の方法を取り入れたべてるの活動は新鮮です。「偏見、差別大歓迎」「問題は起こって当たり前」というキャッチフレーズがいい！暴力などでしか相手にものを伝えられなかった（爆発）のに、べてるに来てから日本語を知って相手の話を聞けるようになった自分たちの変化を「しあわせ研究所」のメンバーが味わい深〜く語ります。

12:00~13:00 have lunch time & a break

13:00~14:50 新春にBIGなスペシャルトーク！

## 「新障害者プランを斬る！ ～障害をもって、住み慣れた地域で暮らす～」

銀河ステーション 施設長 阿部 るり子さん  
石巻地域障害児・者支援センター  
コーディネーター 佐藤 正行さん  
愛知県コロニー発達障害研究所研究員  
兼厚生労働科学研究班分担研究者 三田 優子さん  
埼玉県立大学 教授 佐藤 進さん

通園施設や作業所やグループホームなど重症心身障害児者を中心に生活をサポートし、障害があってもサービスを提供する側として町に暮らし続ける活動を展開中の阿部るり子さん、知的障害者の通園・入所施設を母体としながら地域生活にこだわり就労支援にも乗り出している佐藤正行さん、今こそ障害者本人の声に耳を傾けようと全国で本人シンポの開催を展開している三田さんが再び登壇。佐藤進さんを水先案内人に、年末に公表された「新障害者プラン」をバツサリ斬るスペシャルトークです。

14:50~15:00 閉会